

# 5 月 度 理 事 会 議 事 ( 録 )

日 時 2025 年 5 月 9 日 金曜日 AM11:00

場 所 ダブルツリーby ヒルトン那覇首里城 20F 「スカイビュー」

出 席 者 平良友美・佐久田綾子・喜納朝勝・知花なおみ・奥平 一  
川畑順義・比嘉弘二・松田賢基・山里 将・具志頭朝一  
我喜屋啓

委 任 高橋誠一・上谷みち代

欠 席 松尾晋哉

## 【報告事項】

- 会員増強 会員候補者カードの確認を行った。(入会予定 1 名)
- 玉田会員ご主人ご逝去にあたり慶弔規定に則り会長名にて供花を出した。

## 【審議事項】

- ① <地区> 決議審議会提案 クラブ投票について 提案①～⑤について「賛成」とする  
(提案①) 組織規定が改正された場合、改正前と改正後との規定が対比された組織規定の対照表の作成、公表をRI理事会に要請する件  
(提案②) Rotary International と The Rotary Foundation の各法人がロータリークラブのために独立性を持った活動をしているかどうかを業務監査するために、国際ロータリー理事会ではない「ロータリーの目的達成評価委員会」(仮称)を設置することを RI 理事会に要請する件  
(提案③) RI 事務局に対し、審議会決議文書等の不当な変更が行われないよう、適切な文書管理を求める件  
(提案④) ロータリー章典に引用されている文書の編集権限を RI 理事会が持たないことを確認し、それを根拠に提案を否定することがないように RI 理事会に求める件  
(提案⑤) 審議会決議文書の不当な改変に対して、原文への即時復元を RI 理事会に要請する件
- ② <クラブ奉仕委員会> 事務局パソコン購入について  
ノートパソコンとモニターを購入することを承認。予算はニコニコからとする。  
購入・ネットワーク等、高原会員に相談する。
- ③ <公共イメージ委員会>
  - 例会記録方法(ビデオ撮影)について 継続審議
  - インスタグラムアカウントについて  
事務局のメールアドレスで新規にアカウントを作成する。
- ④ その他
  - ・「第 64 回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会に対する協力について 予算無し(見送り)
  - ・(地区) ミャンマー大震災支援金について 例会場にBOXを設置する。

## <5 月・6 月のスケジュール> 確認を行った。

- 5 月 16 日(金) イニシエーションスピーチ(石川貴代会員)
- 5 月 21 日(水) 3RC 合同例会(宜野湾・那覇東・浦添) 会場:ラグナガーデン 点鐘 12:30
- 5 月 23 日(金) 21 日(水)の合同例会に変更
- 5 月 30 日(金) 休会
- 6 月 6 日(金) 現・次年度合同理事会/例会「クラブ連絡会」
- 6 月 13 日(金) 最終例会(夜間例会)
- 6 月 20 日(金)・27 日(金) 休会 (国際大会 20 日～25 日)

## 入会候補者名簿

浦添ロータリークラブ

| NO<br>※ | 氏 名   | 所属会社  | 役職 | 第一紹介者 | 紹介日        | 備 考  | 無印：継続<br>経過 ○：入会<br>●：断念 |
|---------|-------|-------|----|-------|------------|------|--------------------------|
| 1       | 長嶺 直樹 | 謝花組   | 常務 | 喜納 朝勝 | 2025.03.28 | 例会参加 |                          |
| 2       | 宮城 金陽 | ソニー生命 | 部長 | 喜納 朝勝 | 2025.03.28 | 例会参加 | ○                        |
| 3       |       |       |    |       |            |      |                          |
| 4       |       |       |    |       |            |      |                          |
| 5       |       |       |    |       |            |      |                          |
| 6       |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |
|         |       |       |    |       |            |      |                          |

※1、記入希望の会員は「会員増強委員会」までお知らせください。

※2、内容が個人情報のためコピー、撮影等厳禁。

※印：記入は委員会で行うので記入しないでください。



2025 年 4 月 25 日

クラブ会長各位  
クラブ関係委員会委員長各位

国際ロータリー第 2 5 8 0 地区  
ガバナー 石川 彌八郎  
地区立法案検討委員長 原田 寛

## 制定案の提出に関するクラブ投票 ご協力をお願い

前略 地区立法案検討委員会から、国際ロータリーの組織規定に関する改正に係る制定案のご提案を各クラブにご依頼しましたところ、別紙の 5 件のご提案をいただきました。

クラブまたは地区からの制定案は、国際ロータリーに提出する前に、地区内クラブの承認を得なければなりません。つきましては、各クラブにおいて国際ロータリーに提出することの賛否につきご審議いただき、その承認をお願いしたく連絡した次第です。

各提案を提出することへの賛否を、2025 年 6 月 6 日（金）15 時までに国際ロータリー第 2580 地区のグーグルフォームにご回答いただきたくご協力をお願い申し上げます。

回答フォーム <https://forms.gle/JzHh65NV8SUQkL6fA>

草々

## 提案 1

### 【提案者】

東京江北ロータリークラブ

### 【提案のタイトル】

組織規定が改正された場合、改正前と改正後との規定が対比された組織規定の対照表の作成、公表を R I 理事会に要請する件

### 【提案する理由】

国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、標準ロータリークラブ定款などの組織規定は 3 年毎に規定審議会によって審議されることで見直され、採択されることで改正される。この改正は、次年度の開始日である 7 月 1 日から適用される。

また、採択された改正規定は公表され、その概要は「クラブと地区に関連する重要な変更」文書として周知されている。

ただ、この概要文書によれば、改正事項は明らかでも、その改正規定はいずれの規定を対象にしたものか明らかではないし、改正されずにそのまま適用されている規定との関連性も明らかではない。

しかも、改正された場合、その改正が例えば規定条文の削除、追加である場合、規定条文の変更配列、規定条文表記の振り直しなどで整理されたものとなり、そうすると条文表記が変更されたことに伴い、改正されていない規定が移動していると、その移動先がわかりにくくなっている。また、改正規定との整合性のため、他の規定も表示内容が整理されていても、これもわかりにくくなっている。

そこで、組織規定が改正された場合、改正前と改正後との規定が対比されており、改正規定、非改正規定が例えば表形式で一覧となっている整理された対照表があると、混乱を生じることがなく、改正内容を理解するのに役立つと考える。

### 趣旨および効果

以上のように、組織規定が改正された場合、改正前と改正後との規定の対比表があると、いずれの規定が具体的にどのように改正されたのか、また、改正されていない規定も確認でき、理事会運営、クラブ運営につき、事後、変更すべき具体的内容、従来通りでよい事項それぞれが理解でき、ロータリークラブの円滑な運営に寄与すると思われる。

### 財務上の影響

本決議案は、国際ロータリーに大きな財務上の影響を与えることはないと思われる。

## 提案 2

### 【提案者】

東京江東ロータリークラブ

### 【提案のタイトル】

Rotary International と The Rotary Foundation の各法人がロータリークラブのために独立性を持った活動をしているかどうかを業務監査するために、国際ロータリー理事会ではない「ロータリーの目的達成評価委員会」（仮称）を設置することを RI 理事会に要請する件

### 【提案する理由】

1. 国際ロータリーは、次のような点を考えると、合理的根拠もなく変革を唱えているように思える。

- ・ DEI の標語は五つの中核的価値観があるにもかかわらず、公表された。しかもロータリー固有ではなく一般から持ってきたものである。

- ・ SRF は従来の地区組織またはゾーン構成を変える必要がないのに、変えようとしている。

- ・ 国際ロータリーの会計収支は、何の不安もないのに毎年値上げをしている。

2. 国際ロータリーの法人組織である Rotary International と The Rotary Foundation は、本当にロータリーのことを考えているか。各法人及び各法人構成員だけのことを考えていないか。

3. Rotary International と The Rotary Foundation は、それぞれ法人として独立していて、独自の運営をしている。しかし Rotarian は経営にタッチしていない。我々 Rotarian は、その活動を信頼しているが、本当に Rotarian の意図していることを正しく活動に反映させているかわからない。そこで各法人がロータリークラブのために活動しているかどうか、国際ロータリー理事会ではない検証するための組織例えば「ロータリーの目的達成評価委員会」などを作ってロータリーのあるべき道を確保してはどうかと考えている。

### 趣旨および効果

「ロータリーの目的達成評価委員会」のような委員会が正常に機能すれば、国際ロータリーの本部と Rotarian が一致団結してロータリーらしく運営に当たることができると考えられる。

### 財務上の影響

本議案は、国際ロータリーに大きな財務上の影響を与えることがないと考えられるが、人頭分担金の額が抑制された場合には、その額だけ財務に影響を与える。

## 提案 3

### 【提案者】

国際ロータリー第 2580 地区

### 【提案のタイトル】

RI 事務局に対し、審議会決議文書等の不当な変更が行われないよう、適切な文書管理を求める件

### 【提案する理由】

「社会奉仕に関する 1923 年の声明」はロータリーの基本理念だが、2019 年版手続要覧で重要な文言が削除・改変されている。RI 事務局に確認しても、変更の理由や経緯が不明であり、記録も残っていない。このような杜撰な管理体制は重大な問題である。

よって国際ロータリーの決議により、RI 事務局に対し、審議会決議文書等の不当な変更が行われないよう、適切な文書管理を求める。

### 趣旨および効果

2019 年版手続要覧に記載されている「社会奉仕に関する 1923 年の声明」では、「RI は、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進し、これに関する有益な示唆を与えることはあっても、どんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを命じたり禁じたりすることは絶対にしてはならないものとする。」という原文から、「それを命じたり」が削除されている。

文言削除について、Susan Hanf Heritage Content and Visitor Experience Lead | Heritage Communications、また、Sarah Christensen Manager | Council Services に確認したが、いずれからその変更理由は不明との回答があった。

この文言は、以前より各クラブの自主権、独立性といった根本的な問題にもかかわる重要な文言として議論されていた部分であり、この削除は単なる字句の変更に留まらない。

RI 事務局が決議文書の改変履歴を記録・公開し、適切に管理することで、ロータリーの理念と RI の信頼を守り、円滑な活動の推進が期待される。

## 提案 4

### 【提案者】

国際ロータリー第 2580 地区

### 【提案のタイトル】

ロータリー章典に引用されている文書の編集権限を RI 理事会が持たないことを確認し、それを根拠に提案を否定することがないように R I 理事会に求める件

### 【提案する理由】

国際ロータリー第 2580 地区は、RI 理事会が審議会の承認なく引用文書（例：「社会奉仕に関する 1923 年の声明」）の内容を修正したことに対し、これを是正すべく 2024 年に決議案の提案を行った。これが「欠陥のある提案」とされたが、引用文書の編集権限は RI 理事会にないことは常識であり、章典に引用されているからといって RI 理事会が修正できるのは誤りである。よって、国際ロータリーの決議により、ロータリー章典に引用されている文書の編集権限を RI 理事会が持たないことを確認し、それを根拠に提案を否定することがないように R I 理事会に求める。

### 趣旨および効果

2024 年に RI2580 地区より提出された決議案に対し、社会奉仕に関する 1923 年の声明は、ロータリー章典の一部であり、RI 理事会によって改正される可能性があるとして、これを欠陥のある決議案とした。

引用文書を引用者が勝手に修正することが認められないことは常識である。もし、このようなことが通るのであれば、ロータリー章典には「四つのテスト」も引用されているが、これも RI 理事会の一存で修正できることになる。

引用文書の編集権限が RI 理事会にないことを正式に確認し、再発防止策を講じることにより RI の信頼を回復し、円滑なロータリー活動の実現が図られる。

## 提案 5

### 【提案者】

国際ロータリー第 2580 地区

### 【提案のタイトル】

審議会決議文書の不当な改変に対して、原文への即時復元を RI 理事会に要請する件

### 【提案する理由】

ロータリーの基本理念である「社会奉仕に関する 1923 年の声明」の一部文言（「命じたり」）が、削除されている。この変更について RI の関係部署に確認したが、変更経緯は不明との回答を得た。

RI 理事会に、これを元に戻すよう請願書を提出したが、2025 年 2 月に RI 理事会は元に戻さないと決議した。

RI 理事会には審議会決議文書を変更する権限はなく、文言削除は手続き違反である。

よって国際ロータリーの決議により、決議 23-34 を含む修正文書について、即時に原文へ戻すよう RI 理事会に要請する。

### 趣旨および効果

理事会による勝手な変更は審議会軽視であり、規定違反である。

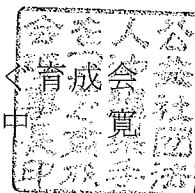
これは、全世界のロータリアンからの信頼を損なう行為である。

RI 理事会は過ちを認め、再発防止を図ることでその信頼を回復できる。

沖 育 第 6 号  
令和7年4月8日

浦添ロータリークラブ 御中

公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会  
理事長 田 中 寛



「第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会」に対する  
協賛広告掲載及び寄附金のご協力について(お願い)

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昭和37年より活動を始め、平成25年度に公益社団法人の認可を受けました当育成会は、県内約17,000名余の知的障がいのある方々の福祉並びに社会的地位の向上のために活動しております。

さて、第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会（併催 第59回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会）が令和7年10月18日（土）に、別添趣意書のとおり沖縄県で開催されます。

大会開催にあたり、沖縄県、各市町村はじめ、多くの機関、団体のご後援、ご支援をいただいております。また、大会経費につきましては、参加者にも応分の負担をしていただくこととなっております。

しかしながら、本県は、離島県であるが故に県外からの講師の旅費等に多額の費用を要することから、その捻出に苦慮しているところです。

つきましては、現在の経済的不況の中、また出費多端な折柄、誠に恐縮でございますが本大会の意義をご理解いただき、大会冊子への協賛広告または応分の寄附を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

※お申込みは、別添の「協賛広告申込書」・「寄附金申込書」を送付いただきますようお願い致します。

※広告のみ申込締切は、令和7年6月13日（金）までとさせていただきます。

※寄付は大会当日までお受付いたします。

【裏面もご確認下さいませ。】

【お申込み先・大会事務局】

公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会

〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1

TEL 098-882-5727 / FAX 098-882-5720

メール：oki-iku@woody.ocn.ne.jp

## 第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会 趣 意 書

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成25年度に公益法人の認可を受けました当育成会は、県内約17,000名余の知的障がいのある方々の福祉並びに社会的地位の向上のために活動しております。

別紙要綱の通り、本年10月18日（土）に「第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会（併催：九州地区手をつなぐ事業所協議会九州大会・第59回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会）」を沖縄県において開催される運びとなり、現在その準備作業を進めているところでございます。

私たち育成会は、福祉を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中において、地域や枠組みを超えて、障がい支援関係者や地域住民がそれぞれの課題に向き合い乗り越えながら、障がいのある人の尊厳が重んじられる共生社会実現の推進を求めて日々活動しております。

この大会は、「障がい者の権利擁護と、意思決定支援の確立を」「地域と共に、ゆとりある本人支援を」をスローガンに掲げ、知的障がいのある人を取り巻く諸問題について、研究、討議を行うきわめて重要で意義深い大会であり、九州各県より、障がい当事者・家族・行政・その他関係者など多くの参加が見込まれております。

しかし、この大会規模には多くの経費を要し、県育成会関係者のみではその捻出も難しく、県や市町村などにも助成をお願いいたしておりますが、現在の行政財政から大変厳しい状況におかれています。

つきましては、出費多端な折り誠に恐縮でございますが、本大会へのご協賛、ご寄附、協賛広告に特段のご協力、ご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

令和7年4月吉日

公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会

理事長 田 中 寛

第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会

実行委員長 田 中 寛

**第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会**  
 (併催：第59回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会)

**協賛広告申込書**

広告料金表

|     |                         |         |
|-----|-------------------------|---------|
| A 4 | 1 ページ (全面) A4一枚に印刷      | 50,000円 |
| A 4 | 1 / 2 縦約12.5cm×横約17.5cm | 25,000円 |
| A 4 | 1 / 4 縦約6cm×横約17.5cm    | 15,000円 |

|        |                                                   |     |
|--------|---------------------------------------------------|-----|
| フリガナ   |                                                   |     |
| 社名・団体名 |                                                   |     |
| 住所     | 〒                                                 |     |
| 連絡先    | TEL                                               | FAX |
| 担当者氏名  |                                                   |     |
| サイズ    | 全 面 ・ 1 / 2 ・ 1 / 4<br>(50,000) (25,000) (15,000) |     |
| 金額     | 円                                                 |     |

※ 定形原稿、ロゴマークなどは出来ればEメールでお願いします。

E-mail : [oki-iku@woody.ocn.ne.jp](mailto:oki-iku@woody.ocn.ne.jp)

※ 掲載される広告は全て白黒印刷での仕上がりとなります。

※ 広告申込締切は、令和7年6月13日(金)までとさせていただきます。

【振 込 先】 (振込手数料は振込額から差し引いてください。)

|       |                                             |
|-------|---------------------------------------------|
| 銀 行 名 | 琉球銀行 石嶺支店                                   |
| 口座番号  | (普通) 444035                                 |
| 口座名義  | 公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会<br>理 事 長 田 中 寛 (たなか ひろし) |

【申込先・大会事務局】公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会

TEL 098-882-5727 / FAX 098-882-5720 E-mail : [oki-iku@woody.ocn.ne.jp](mailto:oki-iku@woody.ocn.ne.jp)



2025 年 5 月 8 日

地区内ロータリークラブ会長・幹事 各位

国際ロータリー第 2580 地区  
ガバナー 石川 彌八郎

## 『D3350 Stream of Compassion 災害救援基金』 ミャンマー大震災支援金の件

前略 3 月 28 日にミャンマー中部でマグニチュード 7.7 の大地震が発生し、甚大な被害が出ております。被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

被災地区 3350 地区 Rtn. Patsri Suwimol ガバナーより日本宛に支援要請書をお預かりいたしましたので、別紙にて送付いたします。

地区で取りまとめた支援金をガバナー会経由で海外送金いただけることになりました。今回の被害に対する支援金を募ります。被災地域の姉妹・友好クラブを通じて支援しているクラブや、別の方法で支援している方もいらっしゃるかと存じます。これから支援を検討し、支援先が決まっていないというクラブにおいて、ご賛同いただける場合には、クラブで取りまとめて下記要領にてお振り込みください。何卒よろしくお願い申し上げます。 草々

### 記

1. 金額は任意です
2. 振込銀行口座 みずほ銀行 京橋支店 普通預金 2160282  
「RI 第 2580 地区（アールアイダイ 2580 チク）」  
※いつもの口座と異なりますのでご注意ください
3. 振込期限・グーグルフォーム入力期限 2025 年 6 月 2 日（月）
4. グーグルフォームから支援額と振込予定日をお知らせください。  
こちら <https://forms.gle/iNZrYnz4vtye5Ft48>  
※当地区経由での支援を見送るクラブにおかれましても、お手数ですが、グーグルフォームへのご入力をお願いいたします。  
その場合、支援額の欄には「0」と登録してください。

以上

89/1145 Navamin 81 Yak 3-30  
Navamin Road, Navamin,  
Buengkum, Bangkok 10240  
Mobile: 081-8049251  
Email: [patsri3350@gmail.com](mailto:patsri3350@gmail.com)

พวภ. ภัทร์ศรี สุวิมล  
ผู้ว่าการภาค ปี 2567-2568  
DG Patsri Suwimol  
District Governor 2024-2025

89/1145 นวมินทร์ 81 แยก 3-30  
ถนนนวมินทร์, แขวงนวมินทร์,  
เขตป้อมปราบ, กทม.10240  
มือถือ: 081-8049251

Ref.: DG 097/2025

Date: 21 April, 2025

**Subject: Assistance for Earthquake Victims in Myanmar**

**Dear DG Yahachiro Ishikawa District 2580, Rotary International,  
And Chairman, District Governors association 2024-25 in Japan**

On behalf of Rotary District 3350, I would like to extend my heartfelt gratitude to you for your generous intention to support those affected by the recent earthquake in Myanmar.

**The plan for providing assistance is structured in two phases.**

**Phase 1** – During the first six months, we will focus on urgent needs, including food, essential supplies, temporary shelters, clean water, hygiene, and medical aid.

**Phase 2** – After six months, we will move into long-term recovery efforts, focusing on repairing and rebuilding homes. Depending on the availability of funds, we may proceed with a Global Grant project during this stage.

**Implementation Details:**

1. We have established a committee under the project name “**Stream of Compassion Disaster Relief Fund**” to oversee donations and allocate funds and supplies according to assessed needs from the affected areas.

2. **On-site coordination** will be supported by Rotarians in Myanmar who are located directly in the disaster zones. They are responsible for assessing the situation, identifying affected communities, and prioritizing urgent needs—especially in areas that are hard to reach by government or other agencies.

From May 1–4, 2025, the committee of the “Stream of Compassion Disaster Relief Fund” will travel to Mandalay, Myanmar to conduct a site visit and assess the short-term and long-term needs.

During this trip, the committee will also hold a coordination meeting with the local team in Myanmar to ensure effective and transparent use of the donations you kindly plan to provide.

Your generous contribution would reflect the true spirit of friendship and compassion, and we in District 3350 would be deeply moved and grateful for your kindness.

May this act of giving bring you happiness, good health, and continued success in all your endeavors.

**With heartfelt thanks, Yours in Rotary**



**DG Patsri Suwimol  
Governor, District 3350 RI, 2024–2025**

以下、和訳を付記申し上げます。

**件名:ミャンマー地震被災者支援**

国際ロータリー第 2580 地区ガバナー、日本のガバナー会（2024 - 25 年度）議長  
石川彌八郎様

ミャンマーで最近発生した地震の被災者に対して頂いている暖かいお言葉に対して、国際ロータリー第 3350 地区を代表し、心より感謝申し上げます。

第 3350 地区の救援計画は 2 つのフェーズに分かれています。

フェーズ 1:最初の 6 ヶ月間は、食料、生活必需品、仮設住宅、清潔な水、衛生、医療支援など、緊急のニーズに重点的に取り組みます。

フェーズ 2:6 ヶ月後からは、長期的な復興活動に移行し、住宅の修復と再建に重点を置きます。資金の状況によっては、この段階でグローバル補助金プロジェクトを実施する可能性があります。

実施の詳細:

- 1.「Stream of Compassion 災害救援基金」というプロジェクト名のもと、寄付金の管理と被災地のニーズに応じた資金と物資の配分を行う委員会を設置しました。
2. 現地での調整は、被災地に直接赴くミャンマーのロータリアンが支援します。彼らは状況評価、被災地域の特定、そして特に政府や他の機関の支援が届きにくい地域における緊急ニーズの優先順位付けを担当します。

2025 年 5 月 1 日から 4 日にかけて、「Stream of Compassion 災害救援基金」委員会はミャンマーのマンダレーを訪問し、現地視察と短期および長期ニーズの評価を行います。この訪問中に、委員会はミャンマーの現地チームとの調整会議も開催し、全ての方々からのご寄付の有効かつ透明性のある使用を確保する仕組みを構築いたします。

皆様からの寛大なお気持ちは、真の友情と思いやりの精神を反映するものであり、3350 地区一同、深く感銘を受け、感謝申し上げます。

皆様の幸福、健康、そしてあらゆる取り組みにおける継続的な成功をもたらしますことを祈念いたします。

ロータリーより心からの感謝を込めて

パッシー・スウィモン

地区ガバナー 2024-2025 年度 国際ロータリー第 3350 地区